

第1学年「図画工作科」シラバス

1年生ではこんな学習をします

学習の目標

進んで表したり見たりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。

造形活動を楽しみ、豊かな発想をするなどして、体全体の感覚や技能などを働かせるようにします。

身の回りの作品などから、面白さや楽しさを感じ取るようにします。

学習の方法

身近な自然物や扱いやすい材料を使い、並べる、つなぐ、つむなど、手や体全体を働かせて作り出すことを楽しみます。

パス、絵の具、はさみ、のりなどを適切に使い、自分らしさを表現できるようにします。

自分たちの作品の形や色、表し方のおもしろさや材料の違いに関心をもちながら楽しく見るようにします。

学習の評価

図画工作科では次の観点で評価します。

「進んで造形活動を楽しもうとする」
授業への参加態度、発表等

「想像力を働かせ作り方を考える」
行動観察、発表、作品等

「体全体の感覚や技能を働かせる」
行動観察、作品等

「造形的なおもしろさに気付き、
楽しく見ることができる」
プリント、発表等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期	1 みんなでかざろう ここにいろよ	自分の顔をパスを使っていないにきます。
	2 おしゃれなかたつむり	かたつむりをいろいろな線や形であらわし、自分らしい絵をかきます。
	3 おこのみやき	お好み焼きの手順でクレパスで線かきや面塗りをします。
	4 ねんどで つみき	いろいろな形のかたまりを組み、合わせながら自分の思いに合った形をつくります。
	5 おしゃれなくじゃく	クレパスで線かきをしてくじゃくをかきます。
	6 おってたててゆめのまち	紙を折って立てることを理解し、切り方を工夫して好きなものを表します。
	7 クッキーやさんになろう	クッキーやさんになったつむりで、食べてみたくなるようなクッキーの形や色を工夫して粘土で作ります。
	8 ドアのむこうに	ドアのように開く画面の仕組みを生かして表したいものを発想し、表し方を工夫しながらかきます。
	9 みんなでかざろう	はさみの扱いに慣れ、紙の切り方を工夫して、教室が楽しい感じになる飾りをつくります。
	10 かげをうつして	映った影から気に入った形を見つけ、身の回りにある形の面白さに気付きます。
後期	11 プレゼントをどうぞ	紙を折って箱をつくる方法を知り、プレゼントを入れるすてきな箱をつくります。
	12 どうぶつさん だいすき	粘土の扱いに親しみながら、仲良しになりたい動物のイメージを立体に表します。
	13 いろいろ ペタン	体全体を働かせながら写す活動を楽しみます。
	14 かんじたこと おもったこと	日常生活から表したいことを見つけて、クレヨンやパスなどを用いて楽しく絵に表わします。
	15 ニョキニョキ とびたせ	息を吹き込むと膨らむポリ袋の特性を生かした仕組みを使って楽しい箱をつくります。
	16 絵の具であそぼう	基本的な絵の具の使い方を知り、絵の具遊びを楽しみます。
	17 おはなし だいすき	聞いたたり読んだりした物語の内容を、想像を働かせ、自分なりに工夫して絵に表します。
	18 コロコロゆらゆら	ものが転がる仕組みやものが揺れる仕組み生かし、楽しいおもちゃをつくります。
	19 ようこそ一年生	1年生の教室の飾りつけを友達といっしょに考えながらつくります。
	20 さくひんをまとめよう	